

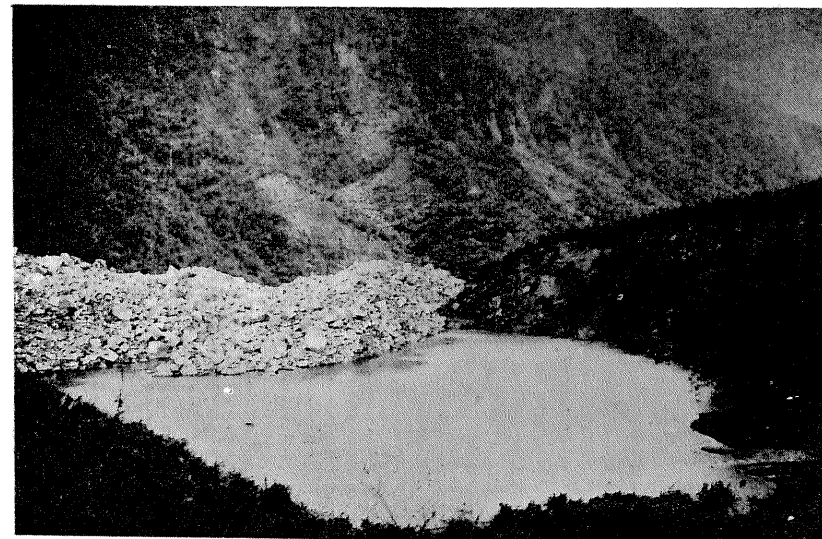
事項索引

事 項	頁	事 項	頁
イ		ク	
井筒基礎の耐震計算	178	過平衡對重	261
井筒基礎に働く地盤反力	178	關東大地震	33
井筒根入の決定	180	外國の大地震	17
井筒の剪力	182	ケ	
井筒の彎曲力率	182	橋脚の振動	204
エ		橋脚の耐震	166
堰堤の耐震性	137	2本の井筒基礎を有する——	238
堰堤基本三角形斷面	140	——計算	169
堰堤基本斷面の修正	143	橋桁の最危険速度	267
堰堤基本三角形内の應力分布	150	橋桁の振動週期	253
堰突の震害	239	橋桁の振動と衝擊作用	260
關東大地震に於ける——概観	243	橋臺の耐震	168
オ		——計算	178
横波	2	橋體の耐震	185
カ		橋梁の耐震	166
家屋の震害	32	下水管の震害	103
河岸の震害	98	コ	
加速度計	10	拱橋の耐震	186
岸壁の耐震	123	二鉸——計算	187
崖崩れ	28	無鉸——計算	189
キ		樁桁の振動週期	253
基礎地盤の滑出	87	構造物材料の弾性係數	213
基礎沈下の週期に及ぼす影響	214	剛性建築物の耐震	246
強制振動	225	護岸の震害	99
完全錐體の——	232	護岸石垣の震害	99
樁柱の——	237	シ	
載荷柱體の——	225	週期的外力と桁との共鳴	261
塔狀構造物の——	225	支壁式堰堤の耐震	145

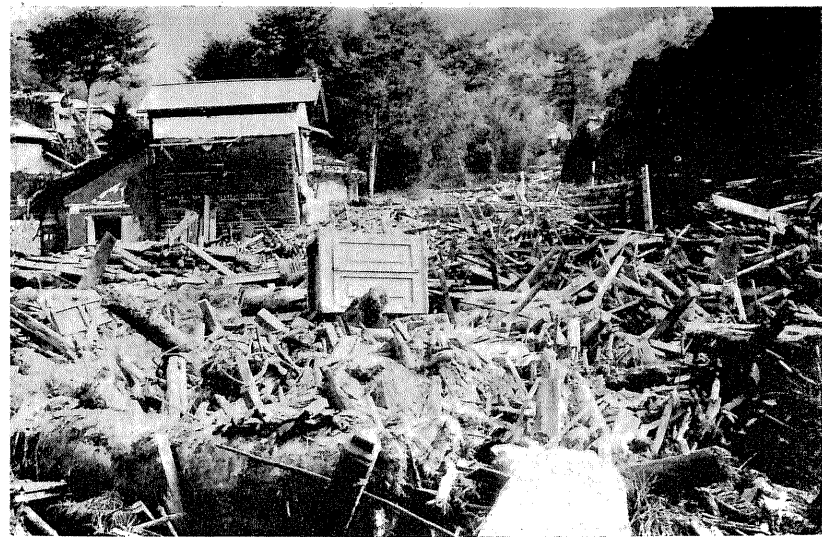
事 項	頁	事 項	頁
支壁式堰堤の應力計算	161	断面一樣なる柱體の——	192
斜面の安定	56	——計算に對する注意	213
主振動	193	縦波	2
煙突の——週期	218	ス	
初期微動	4	水中に於ける土壓	83
——繼續時間	6	水道管の震害	105
衝擊係數	246, 267	セ	
震央	1	剪力	231
震源	1	載荷柱體に作用する——	227
——決定方法	6	前震	27
震度	39	タ	
大森博士——スケール	39	耐震擁壁の根入	120
耐震計算に使用すべき——	53	單拱堰堤の耐震	147
中央氣象臺——スケール	40	單支桁の振動	253
軟地盤の——	50	大地震の前兆	26
比較——階	39	彈性建築物の耐震	247
合——	39	斷層	28
家屋倒潰率と合——	48	チ	
——の推定	41	地下構造物の耐震計算	107
——の推定法の理論	46	地下埋設物の耐震性	101
振動週期と構造物の状態	223	築堤の耐震性	92
振動に及ぼす非彈性變形の影響	221	地塊運動	24
振動による構造物の性状試験	220	柱狀構造物の耐震計算	192
自由振動週期	193	重力擁壁の耐震	112
完全錐體の——	207	——断面形	139
構柱の——	236	地震計	8
載荷せる柱體の——	196	地震帶	19
截頭中空錐體の——	208	環太平洋——	19
多數の荷重を有する柱體の——	197	地中海ヒマラヤ——	19
單體楔狀體の——	200	本邦——	20
單體橋脚の——	204	地震による貯水池の波浪	138

事 項	頁	事 項	頁
地震の原因	1	ト	
地震の火害	32	搭狀構造物の耐震性	239
地震の加速度	37	突堤の震害	97
地震頻度	13	土堰堤の耐震性	147
——の季節的變化	13	ニ	
——の日々の變化	13	日本の大地震	17
——の月々の變化	13	ハ	
——の長期變化	14	鉋桁の振動週期	255
——と氣象	14	フ	
地震時土壓	58	物體の滑動	46
——の實驗値	84	物體の廻轉	47
地震時に於ける抵抗土壓	77	物體の顛倒	44
地割れ	30	ホ	
地盤の支持力	81	防波堤の震害	97
ツ		モ	
津浪	30	物揚揚擁壁の耐震	129
吊橋の横振動	276	ヤ	
兩索面鉛直の——	276	矢板岸壁の耐震	132
兩索面傾斜せる——	277	山崩れ	28
水平補剛構を有する——	279	ヨ	
吊橋の上下振動	271	擁壁の耐震設計	109
補剛構なき——	272	餘震	15
補剛構を有する——	273	ワ	
テ		彎曲力率	229
抵抗を受くる振動	104	載荷柱體に作用する——	226
鐵筋混凝土潛面岸壁の耐震	221		

神奈川県足柄下郡吉濱村地内鍛冶屋川上流崩壊せる岩石により
閉塞せられ貯水池を形成せる圖



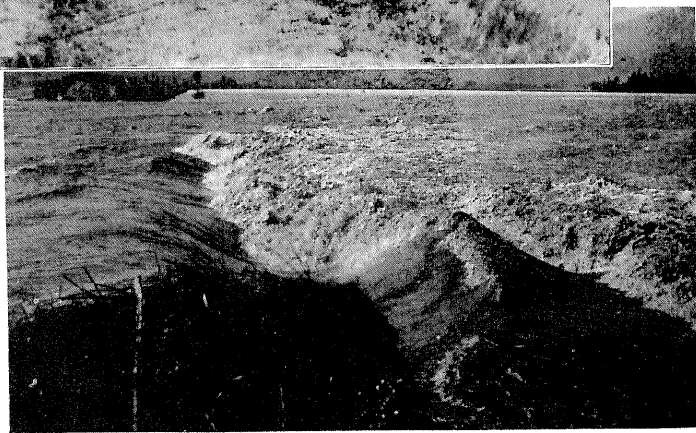
神奈川県中郡大山町に於ける山津浪の被害(山崩れの爲め
溪川一時閉塞し急に決潰せるもの)



多摩川混凝土護岸の孕出しと沈下

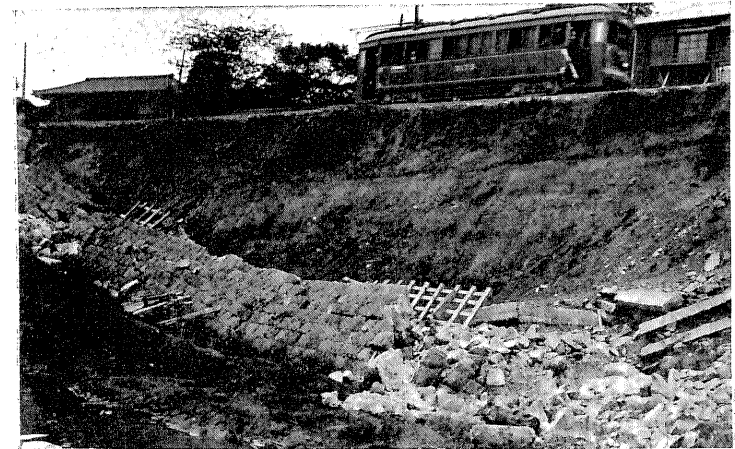


神奈川県横浜郡御幸
村築堤の陥没
(点線は原形を示す)



富士川支川釜無川筋南湖村地先地震により沈下せる堤防の
・ 欠所より洪水堤内に流入の状況

東京市麹町區九段坂上内礫石垣の震害(上部練積、下部空積)



馬場先門南内濠
石垣の崩壊



東京市深川區濱園町海岸の鐵筋混凝土護岸の被害

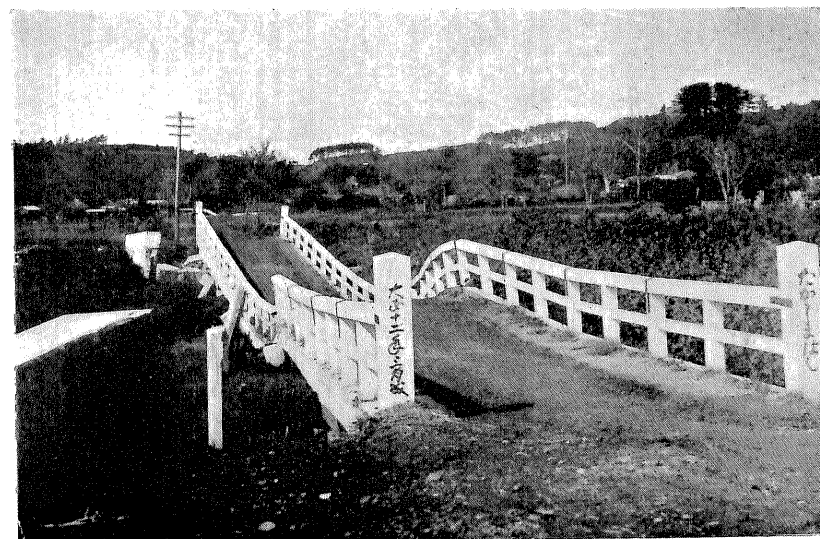
東京市小石川区江戸川護岸の滑出による道路の罅裂



横濱市馬車道附近に於ける軌道の震害



高島橋の震害(土橋なる爲に被害著し)



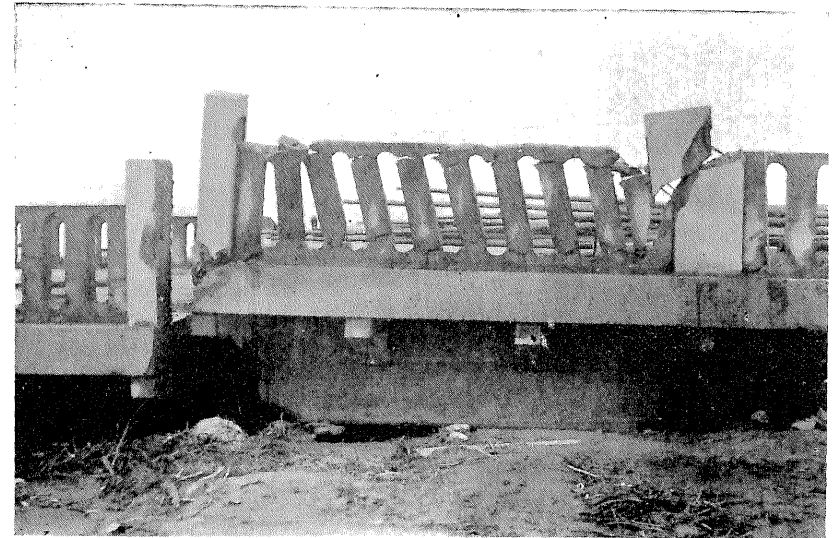
観音橋(横濱市)の震害、地震により兩橋臺は凡て崩壊し橋脚も挫折傾斜す、左方の橋臺は應急假積を爲せる状況



早川橋の震害、上下動により衝き上げられ挫折す、中央の玉石積は應急工事



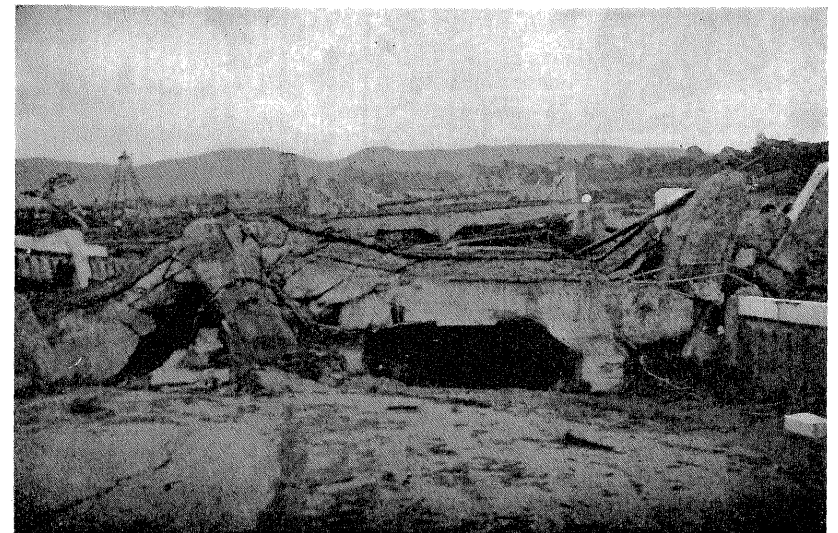
酒匂橋の震害、橋脚挫折して桁墜落したる時の衝撃に因る鉄筋混凝土高欄の破壊



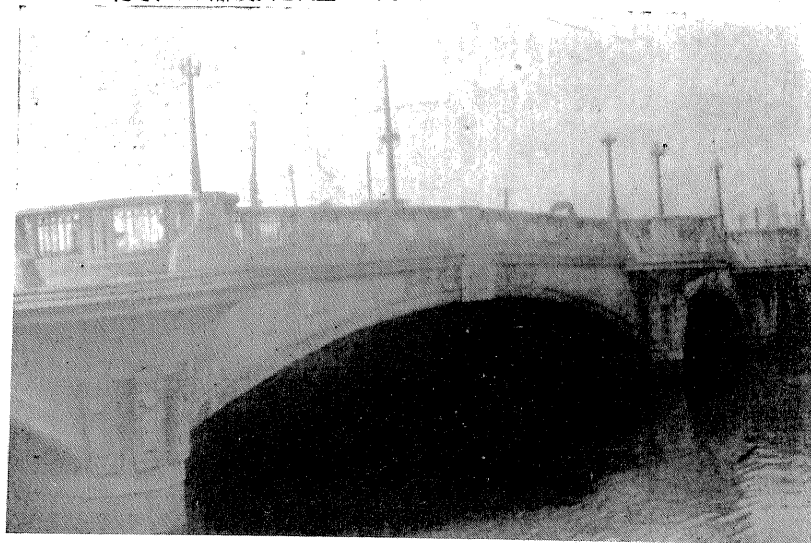
酒匂橋東岸橋臺の震害



酒匂橋橋桁の墜落破壊、斜に立てるは鉄筋混凝土橋脚の柱



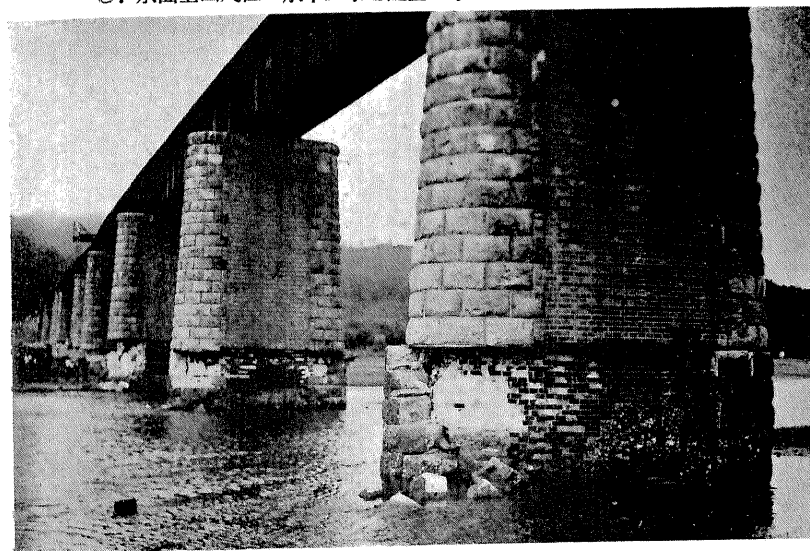
吉田橋（横濱市）の震害、最初の鐵筋混凝土拱橋（石橋博士設計）にて、起拱部及拱と側壁との間に罅裂生ず



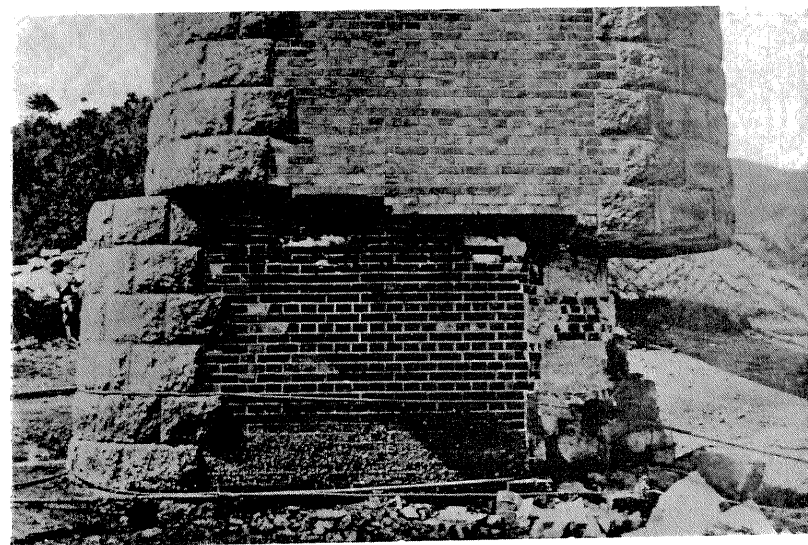
川尻橋（千葉縣安房郡千倉町）の震害、半圓石拱二連全部空積、拱上側面の石積崩壊せしも拱石は餘りゆるまず車馬の通行に耐ゆ（左拱下は著者）



北條線港川鐵道橋（千葉縣）橋脚の震害、此の附近は一體に四尺程隆起し、水面上四尺位の水中工事と陸上工事との接面にて挫折せり



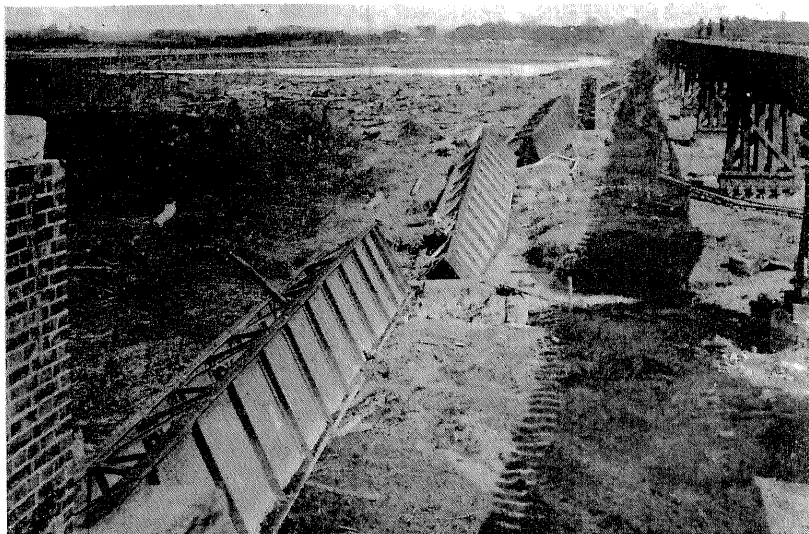
同上震害箇所



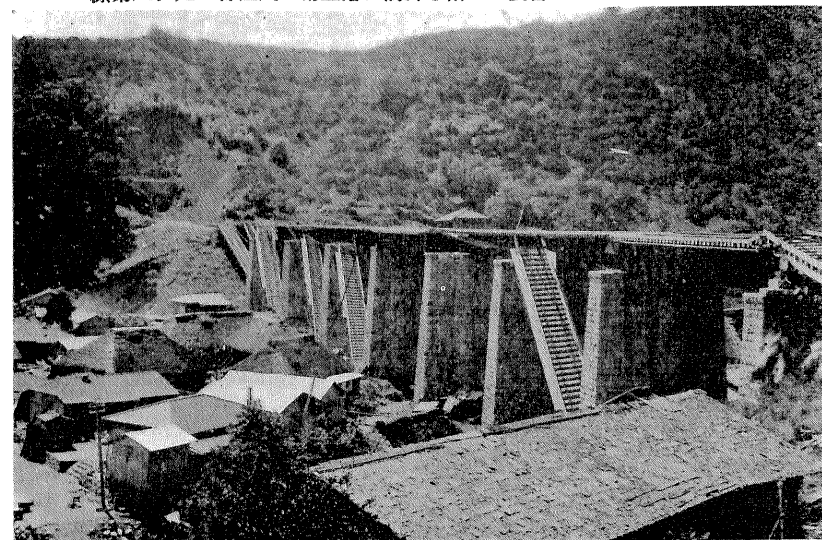
馬入川鐵道橋（神奈川縣）の震害、橋脚は凡て河底上1～2尺の所にて挫折倒潰し鋼桁全部は河中に墜落せり



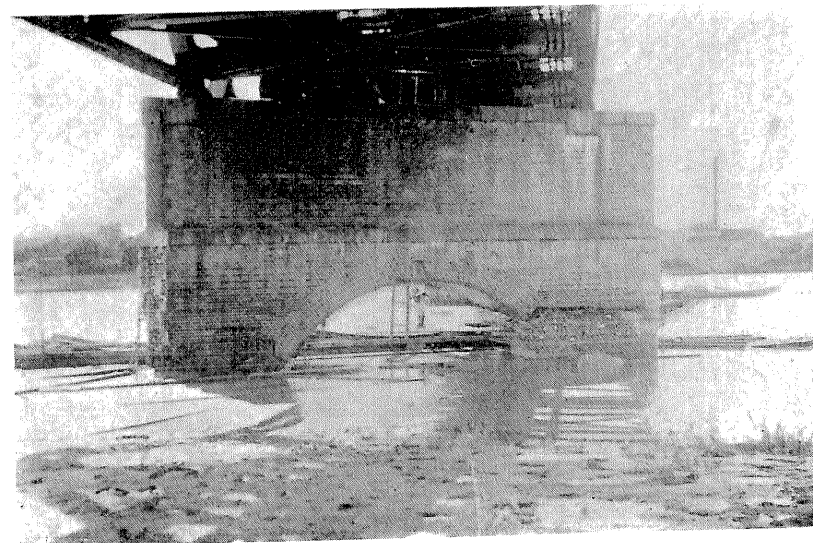
同上應急工事後の状況



熱海線玉川鐵道橋の震害、下り線第一、三、六、七、八、九及上り線第八、九の各徑間の桁墜落、橋脚も相當の被害あり



多摩川鋼軌道橋六郷橋橋脚の震害、水際の鐵筋組みは應急工事



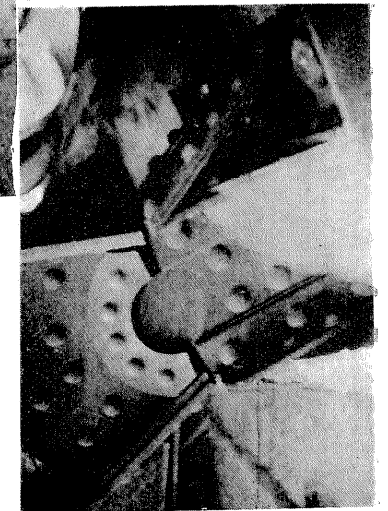
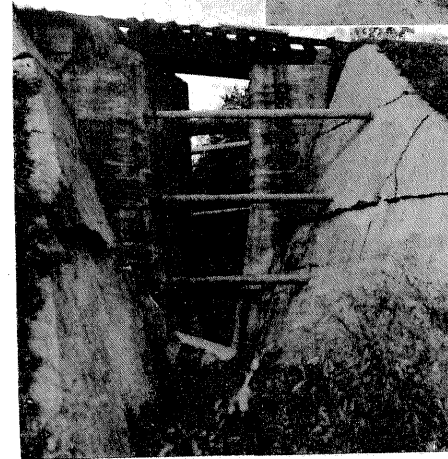
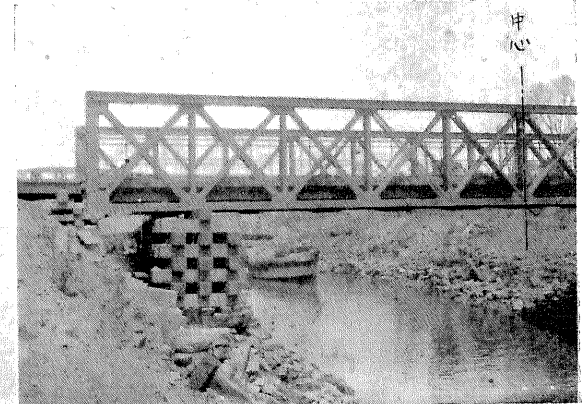
馬入川國道橋(神奈川縣)の震害、地震當時工事中なりしが三本の柱の不等振動により連結水平桁はその各端に於て挫折した(左三浦内務技師、右著者)



酒匂川西岸國道溝橋の震害、橋臺、コンクリート橋、鐵筋コンクリート裕盛土(5尺)の荷重大なりし爲震害甚し(立てるは著者)



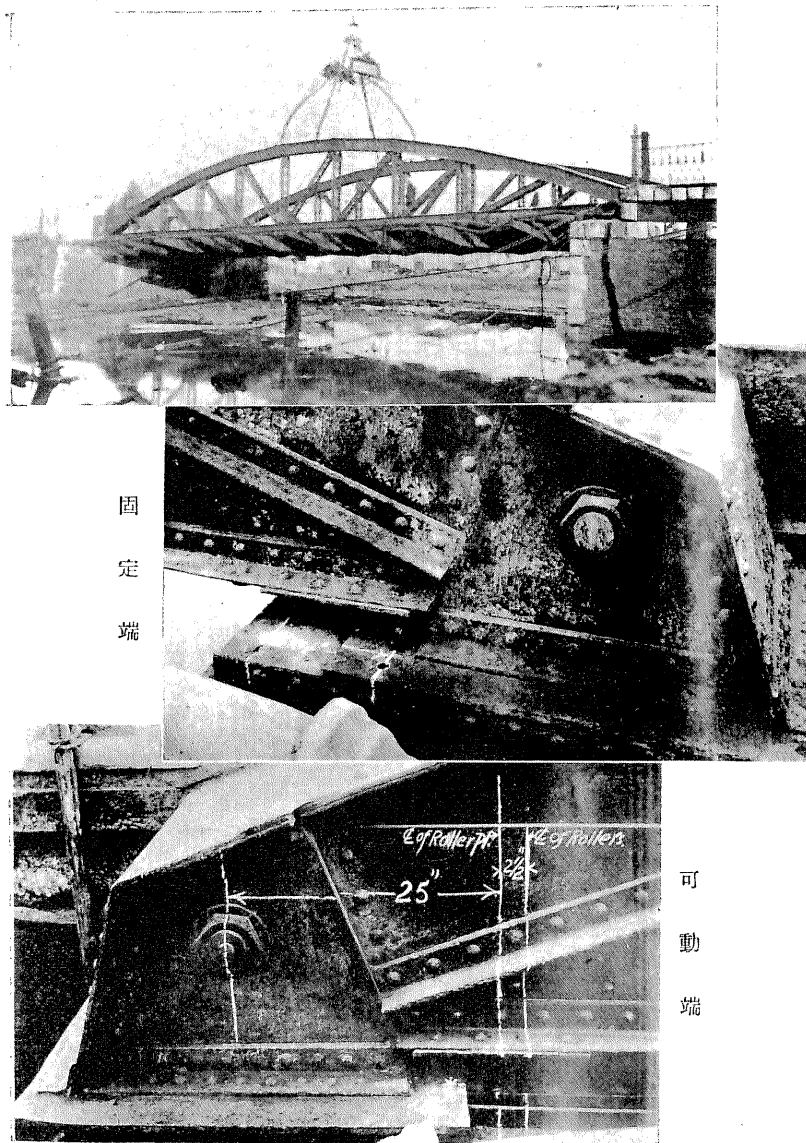
谷戸橋(横濱市)の震害、橋臺應急修理後の状況



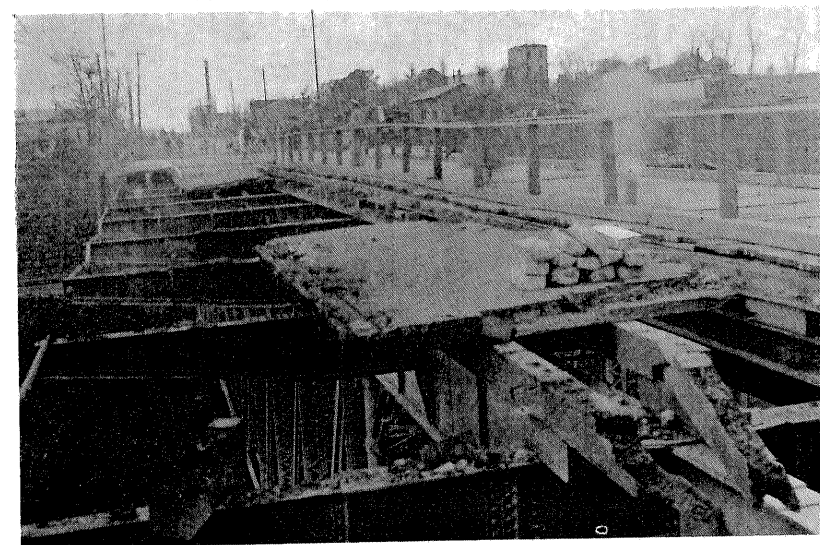
安房郡千倉町(千葉縣)附近の鐵道橋の震害、兩橋臺及枕石垣は土壓の爲に押し出され挫折す

大江橋(横濱市)の鉸端の震害(二鉸鋼拱橋)

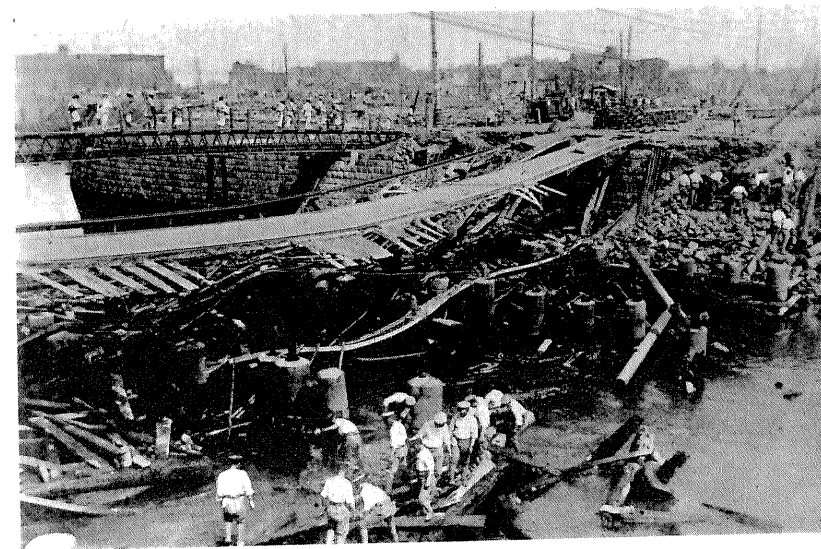
萬國橋（横浜市）の震害、固定端及可動端の震害を示す



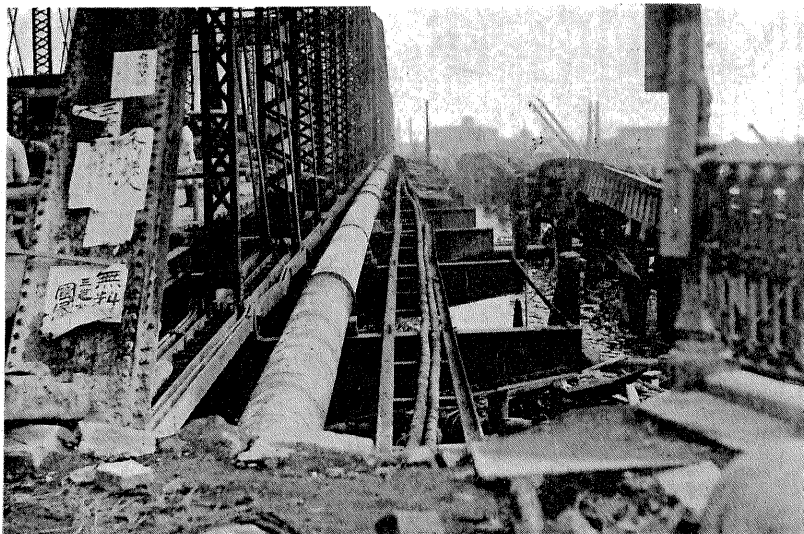
御茶の水橋（東京市）の火害



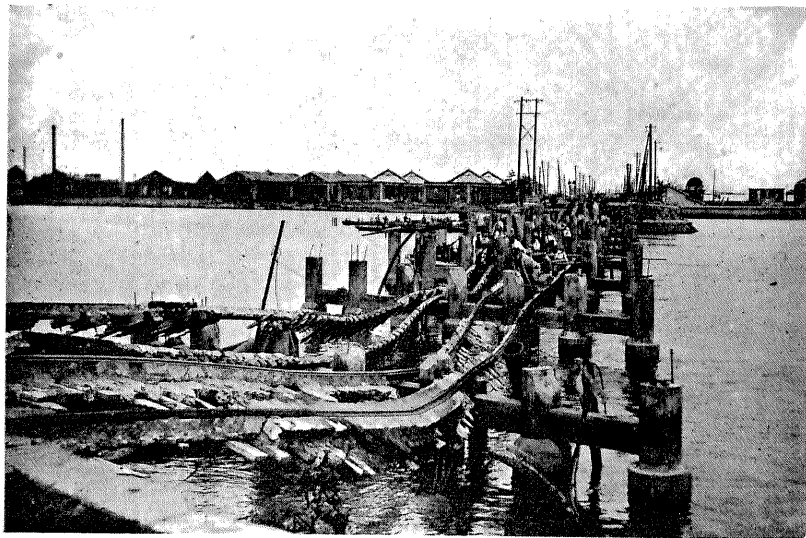
神田橋（東京市）の火害、中央に焼け残されたるは電車軌道



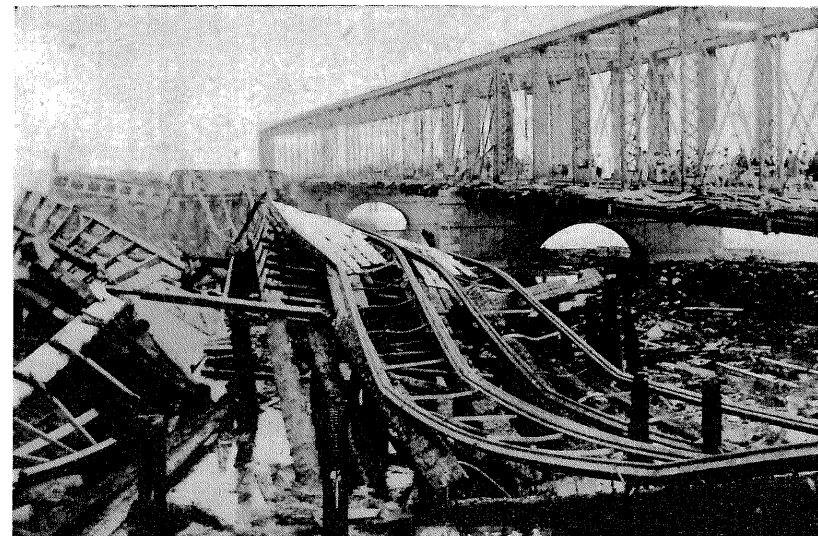
永代橋（東京市）及右側仮橋の火害



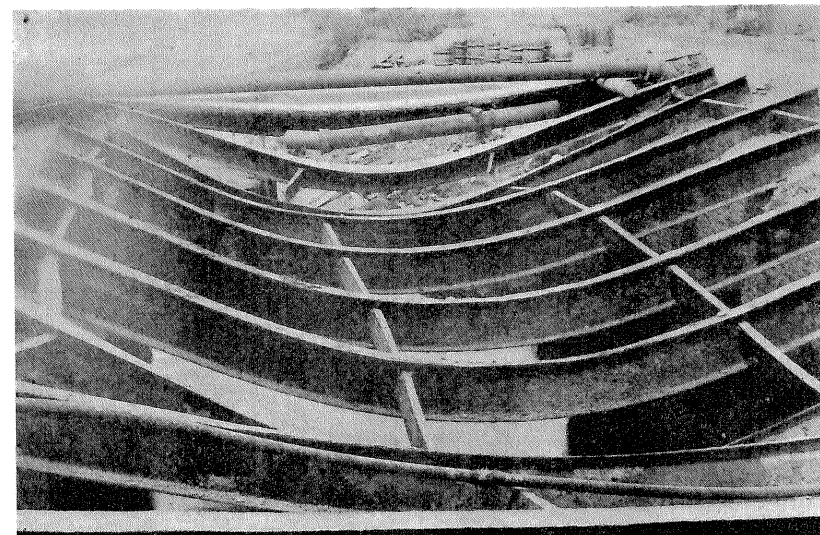
月島相生橋（東京市）の火害



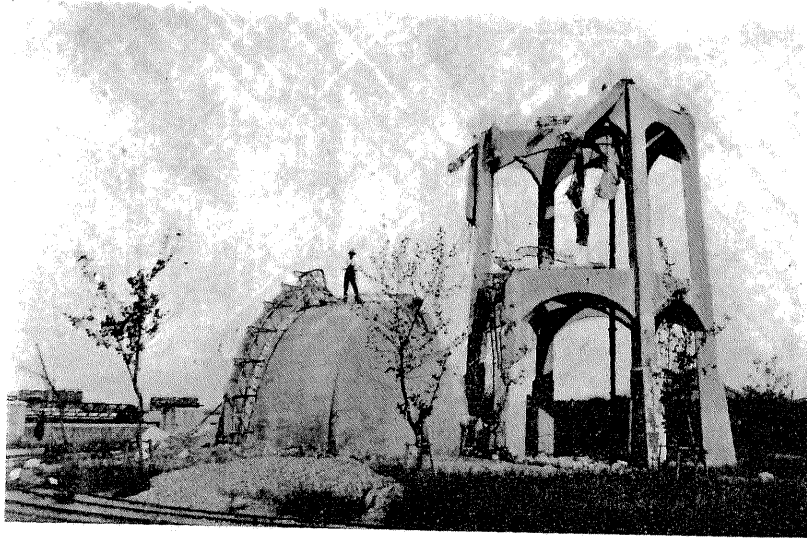
吾妻橋（東京市）の火害、焼け落ちたるは電車軌道假橋



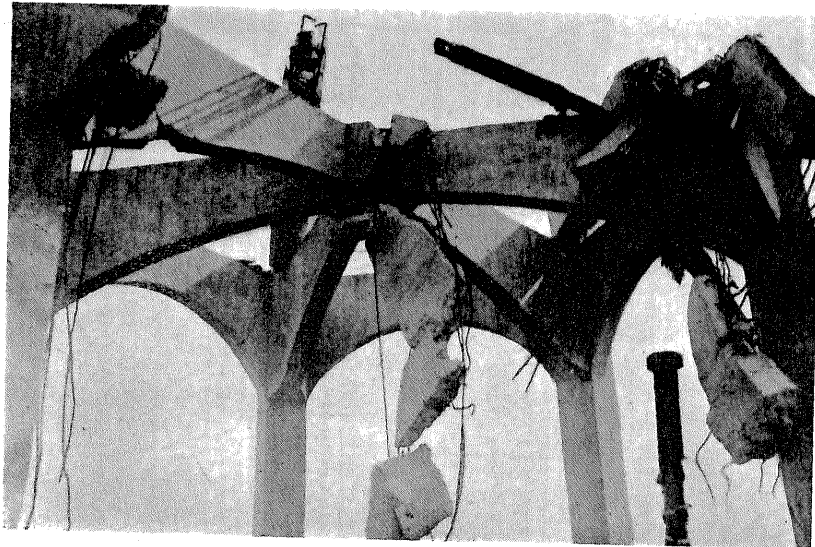
萬里橋（横濱市）の火害



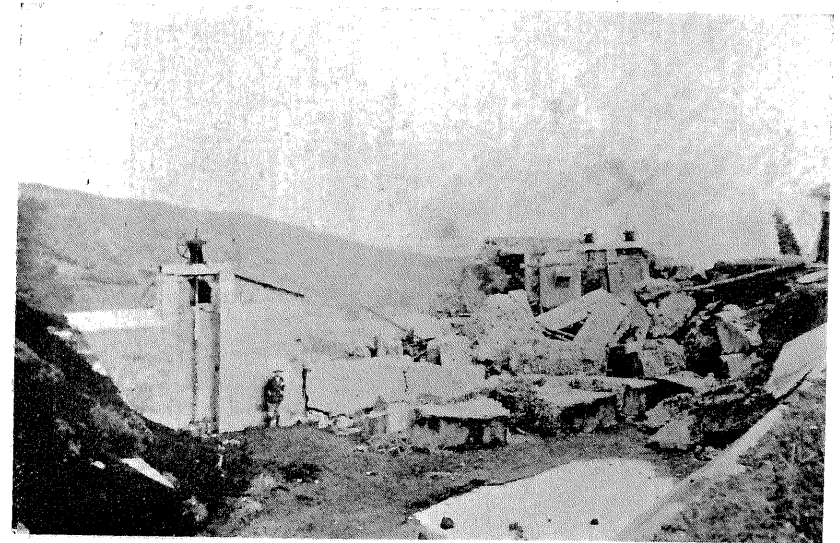
三河島汚水處分場（東京市）高置水槽の震害全景（立てるは著者）



水槽第三階床の被害



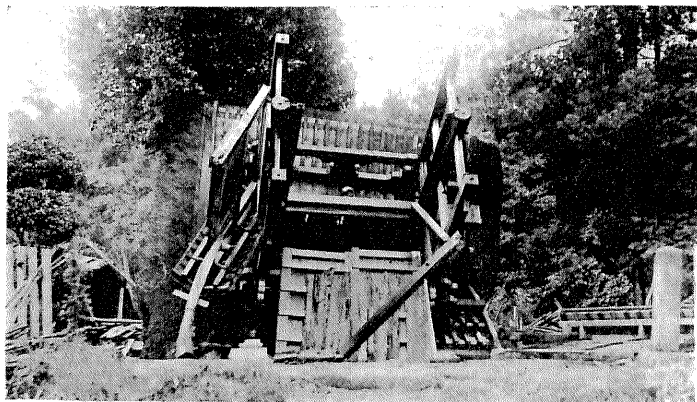
小山附近某發電所の水路の震害



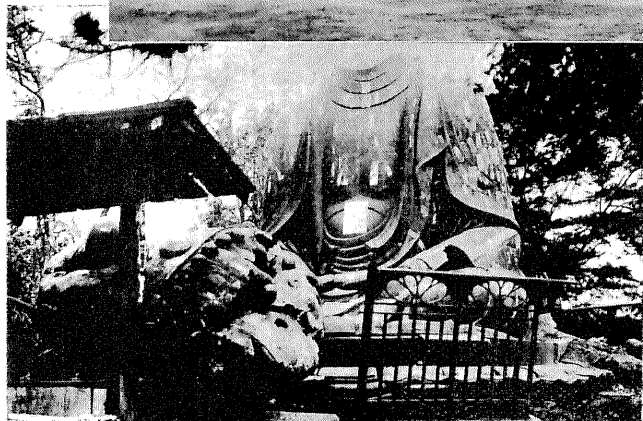
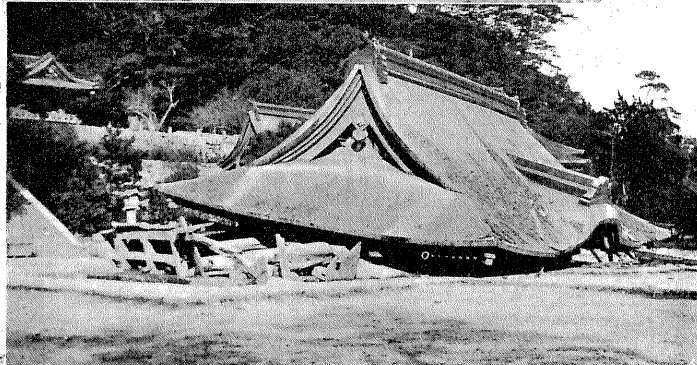
小山附近某發電所調整池水門の震害、震度餘り大ならざりしも
混凝土粗悪なる爲震害著し



鎌倉郡川上村光安寺山門の顛倒せる圖



舞錦
殿倉
の八
震幡
害宮

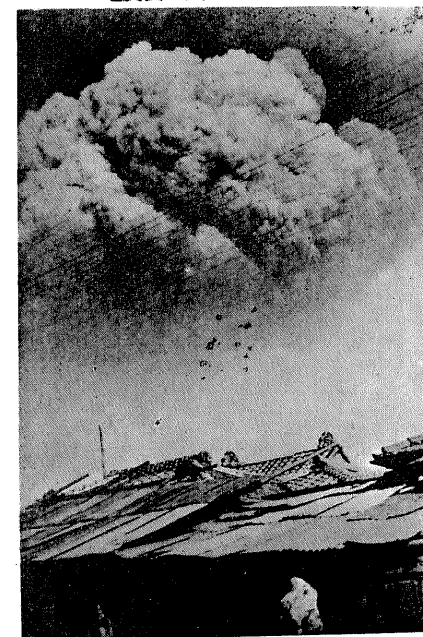


上野の大佛の首落ちたる状況

北條町(千葉縣)の家屋倒潰状況



地震後火災の爲に生ぜし積雲



箱根奈良屋ホテル破壊状況



丸善書店（東京）の鐵骨煉瓦造建物の震火災による被害



東京會館（東京市）の震害(二階に於ける被害に注意)



築地（東京市）三一教會の廢墟



土未 耐震學奧付

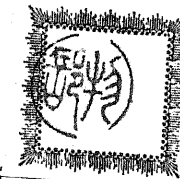
定價金貳圓五拾錢

不許複製

昭和八年四月 二日印刷

昭和八年四月 五日發行

昭和九年五月 十日再版發行



著 作 者 藤 長

東京市豊島區龜袋町三丁目一三七八

發 行 兼 者 堀 江 關 武

東京市小石川區諏訪町五五

印 刷 所 常 磐 印 刷 所

東京市小石川區諏訪町五六

發 行 所 常 磐 書 房

東京市小石川區諏訪町五五
電話小石川(85)一三一六番
振替東京七一七五八番